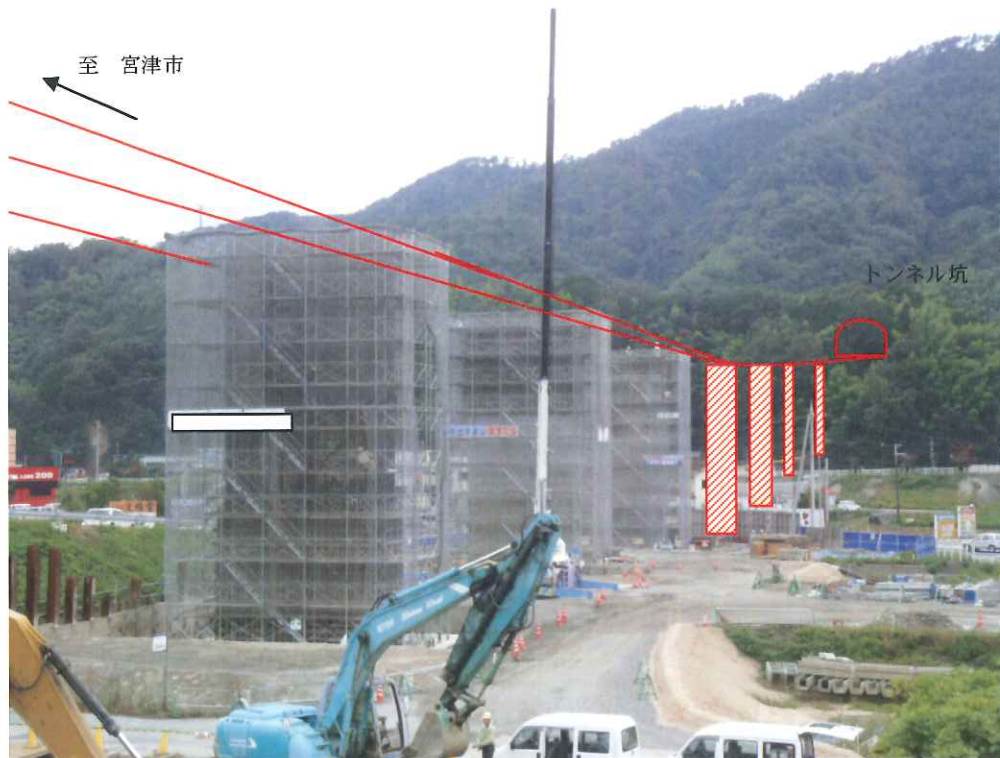


平成23年度 公共事業評価調書

とっとりとおかみやづ
鳥取豊岡宮津自動車道

の だ が わ お お み や
国道312号（野田川大宮道路）道路新設改良事業

評価の別：再評価	事業箇所（区間）：宮津市須津～ 京丹後市大宮町森本
事業着手年度：平成17年度	全体事業費：155.0億円 （内用地費）（1.3億円）
経過年数：7年	H23末投資額累計：36.4億円 （内用地費）（1.3億円）
完了予定年度：平成28年度	進捗率（％）：23％ （内用地費）（100％）
部分供用の有無：無	残事業費：118.6億円 （内用地費）（0.0億円）



工事進捗状況（野田川橋梁部）

= 目 次 =

1	事業概要	野大-3
2	事業の進ちよく状況	野大-7
3	事業を巡る社会経済情勢等の変化	野大-8
4	事業費の投資効果とその要因の変化	野大-13
5	事業の進ちよくの見込み	野大-14
6	コスト縮減や代替案立案等の可能性等	野大-14
7	良好な環境の形成及び保全	野大-15
8	総合評価（案）	野大-15

参考資料

- 「環」の公共事業構想ガイドライン評価シート
- 事業の費用対効果分析
- 用語集

1. 事業概要

(1) 地域の概要

丹後地域は、京都府の最北端に位置しており、山陰海岸国立公園、丹後天橋立大江山国立公園を有する自然豊かな地域である。

本事業箇所は、宮津市の西部から与謝野町の北部を通過し、京丹後市の南部に至る区間で、周辺には宮津市役所、与謝野町役場、府立与謝の海病院等の公共施設がある。

京都府南部へのアクセス道路は鳥取豊岡宮津自動車道から京都縦貫自動車道があり、周辺都市との交流には国道176号・178号・482号などを利用することとなる。(図2)



図1 広域位置図

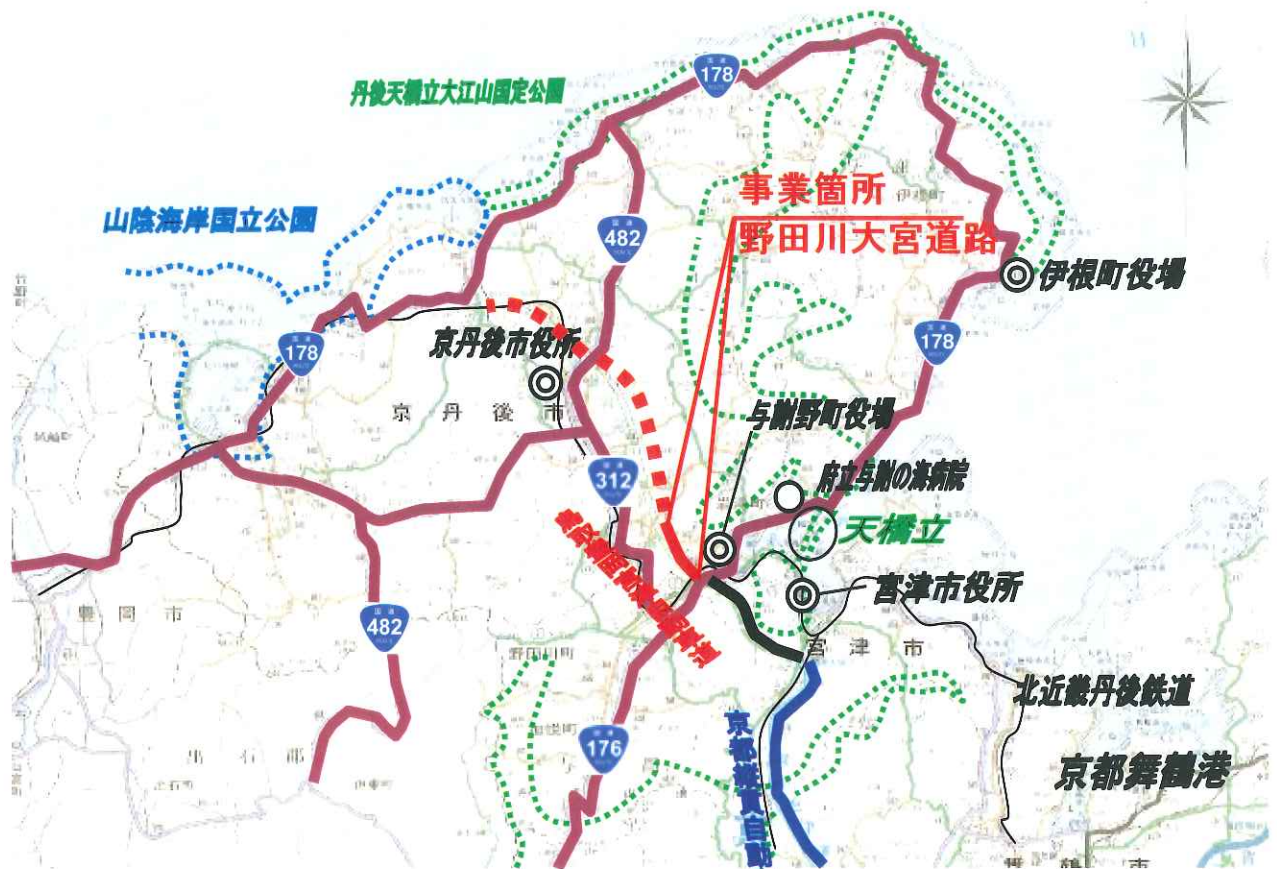


図2 詳細位置図

(2) 事業の目的

鳥取豊岡宮津自動車道は、鳥取県鳥取市から兵庫県豊岡市^{とよおかし}を経て京都府宮津市に至る延長約120kmの地域高規格道路※₁であり、北近畿の広域的なネットワークを形成する路線である。また、東日本大震災で災害時の弱点とされた高速道路ネットワークのミッシングリンク※₂であり、迅速な避難、救援、物資輸送のためにも整備が必要となっている。(図3)

また、鳥取豊岡宮津自動車道野田川大宮道路は、平成23年3月に供用開始した宮津与謝道路と接続し、京都縦貫自動車道とともに、丹後地域と府南部地域を結ぶ、地域の社会経済や観光を支援する重要な路線である。(図3)

一方、事業箇所^{みとだに}の現道にあたる国道312号には、道路が屈曲し、勾配が急な交通の難所^{みとだに}があり(図4)、積雪・凍結時の冬期通行困難、観光シーズンの渋滞、交通事故の発生といった問題が生じている。(写真①②)

そのため本事業は、鳥取豊岡宮津自動車道の一部として、また国道312号の交通難所区間のバイパス道路として整備を行うものである。

また、工区終点の森本地区では、府営経営体育成基盤整備事業(ほ場整備事業)と本事業の計画を整合させた上で、工事を施工している。(図5)

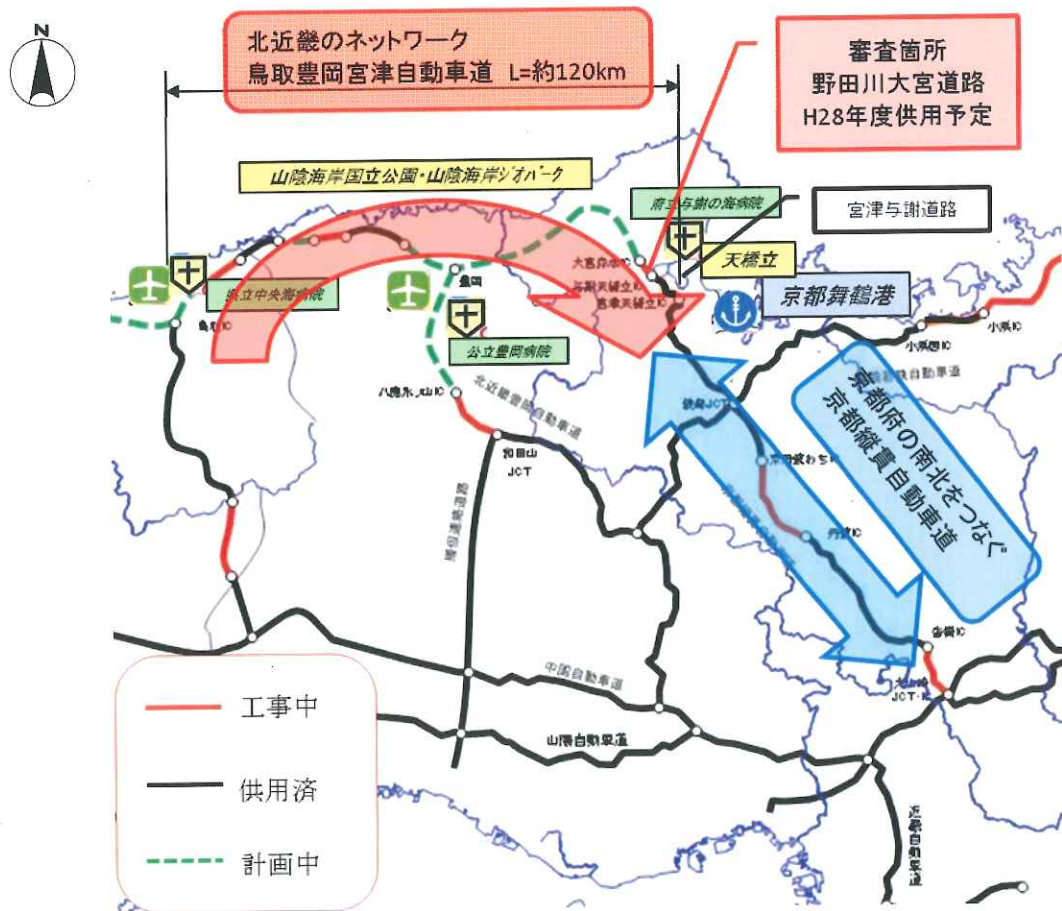


図3 広域ネットワーク図



図4 平面図



写真① 現道冬期通行困難



写真② 現道夏期渋滞



図5 終点付近のほ場整備と本事業

(3) 事業の内容

本事業箇所における事業の内容は下表のとおりである。

表1 事業の内容

項目	内容
路線名	地域高規格道路 鳥取豊岡宮津自動車道 一般国道312号(野田川大宮道路)
事業名	道路新設改良事業(国庫補助)
事業主体	京都府
事業箇所	京都府宮津市須津～京丹後市大宮町森本地内
延長・幅員	<p>全体延長：4.3km(内トンネル部1,964m、橋梁部合計721m) 幅員：10.0m 歩道なし</p> <p style="text-align: center;">10.0</p> <p style="text-align: center;">1.5 3.25 0.5 3.25 1.5</p>
全体事業費	155.0億円*(内用地費約1.3億円)
事業期間	平成17年度～平成28年度*
計画交通量※3	8,900台/日(平成42年推計値)
道路の区分※4	第3種第2級
上位計画	<ul style="list-style-type: none"> ●<u>広域道路整備基本計画</u>※5 <ul style="list-style-type: none"> ・平成6年地域高規格道路として、鳥取豊岡宮津自動車道が計画路線に指定 ・平成17年野田川大宮道路が整備区間に指定 ●<u>明日の京都</u> <ul style="list-style-type: none"> ・中期計画に鳥取豊岡宮津自動車道の未完成区間を早期に解消と記載 ●<u>都市計画決定</u> <ul style="list-style-type: none"> ・平成18年に都市計画決定(変更) ●<u>京の道づくり重点プラン</u>※6 <ul style="list-style-type: none"> ・鳥取豊岡宮津自動車道については、整備促進を図る道路と記載 ●<u>京都府地域防災計画</u>※7 <ul style="list-style-type: none"> ・震災対策計画編に鳥取豊岡宮津自動車道(宮津天橋立IC～大宮森本IC(仮称))が緊急輸送道路※8として記載

*事業着手時では、全体事業費は160億円、平成20年代半ば完成予定としていた

2. 事業の進ちょく状況

平成17年度に事業着手し、既に全区間の用地買収を完了し、今年度は、橋梁工事、道路築造工事を進め、引き続きトンネル掘削工事に着手する。

表2 事業進捗状況

全体事業費 (内用地費)	155.0億円 (1.3億円)
平成23年度末までの投資事業費(見込み) (内用地費)	36.4億円(進ちょく率23%) (1.3億円(進ちょく率100%))

年度	主たる内容
17~20	測量、設計
21~22	用地買収、道路築造工
23	用地買収完了 橋梁工、道路築造工 トンネル掘削工着手



図6 事業進ちょく図



写真③
土工



写真④
(仮)森本ランプ橋